

「激動する社会の中で広い視野と豊かな法的思考により、積極的かつ柔軟に行動する能力を修得させることと、  
そのような能力を備えた21世紀を担う人材」

1. 近畿大学の教育理念である「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人」に合致する人格へと自らを向上させ、成長させ続ける態度を身につけること。

2. 社会に対する広い視野と高い倫理観を持ち、社会構造の変化に対して積極的・自主的に対応できること。

3. 専門分野の基本的な知識を修得し、体系的に理解できていること。

4. 広範な教養と専門的知識、法的思考力(リーガルマインド)を活用して社会に存在する問題を発見し、積極的かつ柔軟に問題を解決する能力を身につけること。

	<人格の陶冶>	<社会に対する広い視野>	<専門分野の知識・理解>	<問題発見・解決能力>
総合科目	人間論(心理学) 生命現象論(生物学) 自然環境論(地理学) 文化交流論(歴史) 日本文化論(文学) 情報リテラシー論(数学) 科学方法論(化学) 健康スポーツ科学	日本社会システム論(法学) 日本社会システム論(経済学) 人権論(同和問題論)※不開講 国際社会システム論(社会学) 国際社会システム論(政治学)		
外国語科目	英語読解 英語総合 英語特修(A) 英語表現 ドイツ語基礎 ドイツ語読解 中国語基礎 中国語読解 韓国語基礎 韓国語読解			
入門科目			法学入門 公法入門 私法入門Ⅰ(財産法) 私法入門Ⅱ(家族法) 私法入門Ⅲ(商法) 政治学入門 刑事法入門 国際法入門	
第一類 選択必修 科目	卒業ゼミナール		民法総則① 民法総則② 憲法 商法(総則・商行為法)① 商法(総則・商行為法)② 物権法① 物権法② 刑法総論 行政法総論 民事訴訟法 刑事訴訟法① 刑事訴訟法② 債権法総論① 債権法総論② 会社法	卒業論文
第二類 選択必修 科目	電子計算機概論① 電子計算機概論② プログラミング論① プログラミング論②	財政学① 財政学② 社会政策① 社会政策② 経済原論① 経済原論② 国際経済論① 国際経済論② 国際政治学 西洋政治史	労働法① 労働法② 刑法各論① 刑法各論② 親族・相続法① 親族・相続法② 社会保障法① 社会保障法② 刑事政策① 刑事政策② 国際法 著作権法 裁判法 手形・小切手法 行政法各論 工業所有権法 海商法 不動産登記法 保険法 有価証券法 地方自治法 消費者保護法 債権法各論	法社会学 日本法制史 法哲学 法医学

● 複数の分野にまたがることを表します。